

未来にはばたく

高め合い、つよく！

学び合い、かしこく！

認め合い、あたたかく！

令和6年9月2日
おおたかの森小学校
学校便り 9月号



流山市おおたかの森西2丁目13番地の1
TEL 04-7159-7001

<https://schit.net/nagareyama/ootakasyou/>

2学期のスタートを迎えて

校長 角 龍幸

元気な声が学校に響き、2学期のすばらしいスタート！を実感しています。子供たちがたくましく感じられるのは、様々な体験やいろいろな人とのコミュニケーションを通して、大きく成長したからだと思います。夏休み期間中のがんばりの一部を紹介します。



吹奏楽部は、初めて千葉県吹奏楽コンクールに出場しました。演奏した「アーメジンググレース」は途中で拍子や曲調が変わり、難しいところもありましたが、息のそろった堂々とした演奏ができました。ミニバスケットボール部は八木南小学校と八木北小学校との練習試合を行いました。試合では、日頃の成果を発揮し、力強いプレイが随所に見られました。秋の市内ミニバスケットボール大会が楽しみです。

部活動以外でも、様々な活躍の場面がありました。4年生の代表児童は、「ゴーヤの集い」に参加しました。本校はこのゴーヤの集いに第1回から参加し、今年で8年目です。ゴーヤを育てながら1学期間学んできたことを8代目ゴーヤレンジャーからのクイズという形で発表しました。映像を上手に使ってとても分かりやすい発表でした。

5年生の代表児童は姉妹都市の能登町との交流会に参加しました。49名が陶芸体験を楽しみながら交流を深めました。能登町の子供たちからはそれぞれの学校で、流山市から送られた募金をどう活用しているかを紹介しながら、能登町5校の校歌を全員で歌ってくれました。被災して様々な苦労をしてきた子どもたちが未来に向かってがんばろうという思いのこもった歌声がとても力強く、心を打たれました。また、6年生の児童5名が流山市の平和大使として平和記念式典に参加しています。参加して感じた様々な思いをぜひまわりの児童にも伝えてほしいと願っています。

40日間の夏休み。それぞれの児童が様々な体験したことと思います。各学級等で様々な感じたことを共有し、これから的生活にも生かしていくべきだと思います。充実した2学期にできるよう、教職員一同がんばります。2学期もよろしくお願ひします。

<心の天気を活用しています>

児童が使っているタブレットに入っているスクールライフノートには子供がその日の気持ちを「晴れ、くもり、雨、雷」の4つの天気記号から選んで登録する「心の天気」という機能があります。流山市では全ての学校でこの「心の天気」を活用して子供たちの心情を理解する一助としています。本校では、朝の時間帯に入力しています。ちょっとした天気の変化にも気を配り、指導に生かしながら、すべての児童が安心して生活できる教室を目指していきます。